

2023年3月期 第2四半期 決算説明資料



証券コード：5491

2022年11月17日

1.2023年3月期第2四半期 決算ハイライト	…	2ページ
1-1.2023年3月期第2四半期 連結経営成績(累計)	…	3ページ
1-2.2023年3月期第2四半期 セグメント別決算概要	…	4ページ
1-3.2023年3月期第2四半期 みがき帯鋼事業概要	…	5ページ
1-4.2023年3月期第2四半期 加工品事業概要	…	6ページ
1-5.2023年3月期第2四半期 連結貸借対照表概要	…	7ページ
1-6.2023年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書概要	…	8ページ
2.2023年3月期 業績見通し	…	9ページ
3.2023年3月期 配当金について	…	11ページ
4.参考データ	…	13ページ
4-1.連結ベース 財務関連データ	…	14ページ
4-2.LME-ニッケル価格、フェロクロム価格、為替レートデータ	…	15ページ
免責事項	…	16ページ

1 2023年3月期第2四半期 決算ハイライト

1-1.2023年3月期第2四半期 連結経営成績(累計)

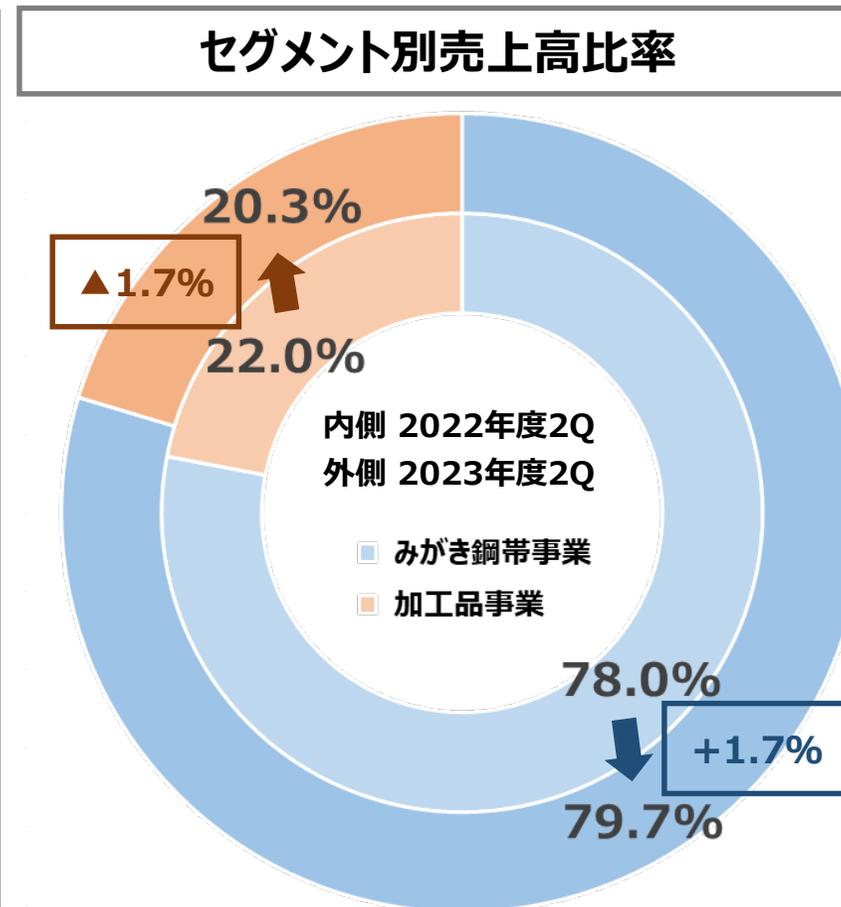
- 半導体不足等による自動車生産台数の低迷、原材料・副資材・物流・エネルギーなどの諸コスト上昇などが継続。
- 2019年11月の火災事故から復旧した当社板橋工場にて新設備の稼働を開始させ、冷間圧延ステンレス鋼帯の生産コスト低減に取り組み、生産効率の向上や品質改善、原材料価格動向の販売価格への適時反映など全社的な収益改善活動を推進。
- 前年同期比で増収・増益。

[単位:百万円]	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前年同四半期 増減	対前年同四半期 増減率
売上高	23,798	25,894	2,095	8.8%
営業利益	464	852	387	83.3%
経常利益	414	817	403	97.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	107	553	446	417.0%
包括利益	(93)	(760)	(667)	(714.1%)
ROS(売上高経常利益率)	1.7%	3.2%	1.4%	—
1株当たり四半期純利益	15.99円	82.70円	66.71円	417.2%

1-2.2023年3月期第2四半期 セグメント別決算概要

- みがき鋼帯事業は、当社板橋工場復旧に伴う生産能力回復、コスト低減の効果により、前年同期比増収・増益。
- 加工品事業は、自動車関連用途が低調であったが、その他用途でカバーし、前年同期比ほぼ横ばい。
- みがき鋼帯事業の回復に伴い、みがき鋼帯事業セグメントの売上高比率が上昇。

[単位:百万円]		2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前年同四半期 増減	対前年同四半期 増減率
売上高	みがき鋼帯事業	18,565	20,628	2,063	11.1%
	加工品事業	5,232	5,265	32	0.6%
	合計	23,798	25,894	2,095	8.8%
セグメント利益 (営業利益ベース)	みがき鋼帯事業	466	851	385	82.6%
	営業利益率	2.5%	4.1%	1.6%	—
	加工品事業	534	568	33	6.3%
	営業利益率	10.2%	10.8%	0.6%	—
	調整額	▲536	▲567	▲31	—
	合計	464	852	387	83.3%
	営業利益率	2.0%	3.3%	1.3%	—

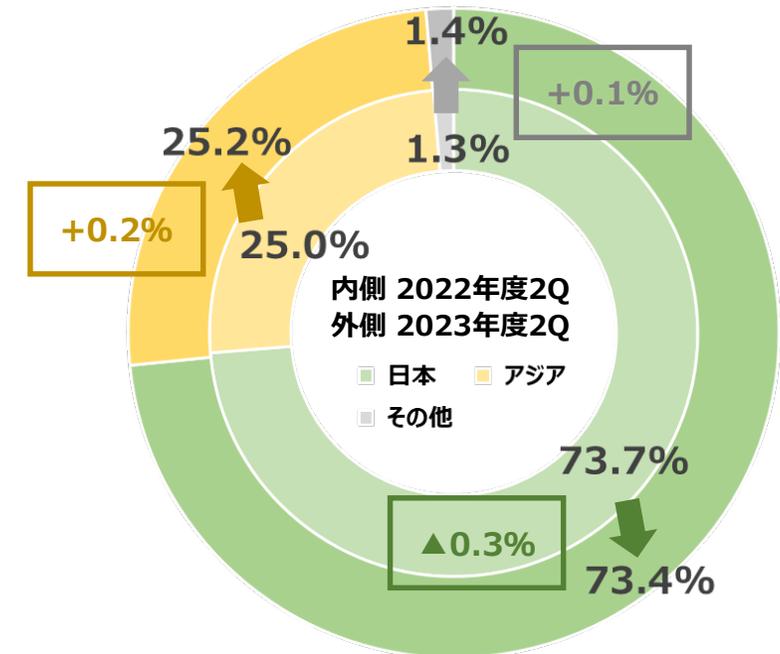


- 冷間圧延ステンレス鋼帯は、半導体不足やウクライナ情勢に伴うロシアへの経済制裁、中国でのロックダウン、自動車関連メーカーの休業などの複合的な要因で、外装モール材をはじめとする自動車関連受注は十分な回復に至らなかった。
- 一方、テレワーク、在宅勤務や巣ごもりといった行動様式の変化に伴い、電気機器向けでは電池・PC・ゲーム機器用途、通信機器向けでは、半導体装置・サーバー用途に加え、フォルダブル(折り畳み)スマートフォン向けで販売数量を維持。
- みがき特殊帯鋼は、欧米市場の住宅関連が堅調で、刃物用途が高水準の受注を維持。
- 日本・アジア・その他地域でそれぞれ前年同期比増収。

みがき帯鋼事業 地域別売上高

[単位 : 百万円]	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前年同四半期 増減	対前年同四半期 増減率
日本	13,681	15,144	1,462	10.7%
アジア	4,637	5,203	565	12.2%
その他	246	281	35	14.2%
合計	18,565	20,628	2,063	11.1%

みがき帯鋼事業 地域別売上比率

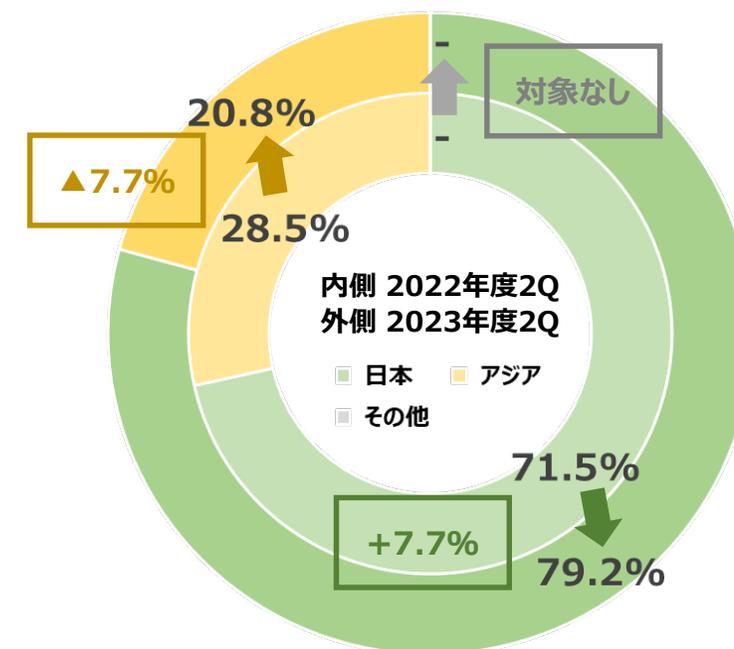


- 福島工場取扱製品は、主力の自動車駆動部品用高精度異形鋼製品(アジア向け)が、自動車減産に伴う在庫調整の影響で、販売数量が大幅に減少したが、建材製品の半導体工場向けに採用された軽量・滑り止め機能を有する型鋼製品や半導体製造装置向けの産業機器製品が増量。
- 岐阜工場取扱製品は、外食産業等に向けた飲料機器用途の数量が回復基調となった。
- 前年同期比でアジア向けが減収となるが、日本国内向けでカバーし、トータルの売上高はほぼ横ばい。

加工品事業 地域別売上高

[単位 : 百万円]	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前年同四半期 増減	対前年同四半期 増減率
日本	3,742	4,172	430	11.5%
アジア	1,490	1,093	▲397	▲26.7%
その他	—	—	—	—
合計	5,232	5,265	32	0.6%

加工品事業 地域別売上比率



1-5.2023年3月期第2四半期末 連結貸借対照表概要

- 資産は前連結会計年度末比1,082百万円減少。主に棚卸資産が同2,642百万円増加したものの、設備支払手形が決済されたこと等により、現金及び預金が同3,352百万円減少。
- 負債は同1,843百万円減少。設備支払手形が決済されたこと等により、その他流動・固定負債が同3,219百万円減少し、借入金と同748百万円、買入債務が同628百万円増加。
- 純資産は同760百万円増加。親会社株主に帰属する四半期純利益計上等による利益剰余金の増加により、株主資本が同535百万円増加、為替換算調整勘定の増加等により、その他の包括利益累計額が同225百万円増加。

[単位:百万円]	2022年 3月期末	2023年3月期 第2四半期末	対2022年 3月期末増減
現金及び預金	10,134	6,781	▲3,352
売上債権	14,225	14,106	▲119
棚卸資産	11,622	14,265	2,642
その他流動資産	598	370	▲228
流動資産計	36,580	35,523	▲1,057
有形固定資産	32,292	32,424	131
無形固定資産	152	133	▲18
投資その他の資産	3,153	3,015	▲138
固定資産計	35,598	35,573	▲24
資産合計	72,179	71,096	▲1,082

[単位:百万円]	2022年 3月期末	2023年3月期 第2四半期末	対2022年 3月期末増減
借入金	22,442	23,190	748
買入債務	14,403	15,032	628
その他流動・固定負債	12,019	8,799	▲3,219
負債計	48,865	47,021	▲1,843
株主資本	16,298	16,834	535
その他の包括利益累計額	7,015	7,240	225
純資産計	23,314	24,075	760
負債・純資産合計	72,179	71,096	▲1,082

自己資本比率	32.3%	33.9%	1.6%
1株当たり純資産	3,482.66円	3,596.34円	113.68円

1-6.2023年3月期第2四半期末 連結キャッシュ・フロー計算書概要

- 当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは633百万円の支出。主に税金等調整前四半期純利益が789百万円、減価償却費が897百万円であり、棚卸資産の増加 2,493百万円等の支出があった。
- 同投資活動によるキャッシュ・フローは3,635百万円の支出。主に有形・無形固定資産の取得による支出3,648百万円。
- 同財務活動によるキャッシュ・フローは706百万円の収入。主に借入金の純増額748百万円。
- 当第2四半期末現金及び現金同等物の残高は前連結会計年度末に比べ3,353百万円の減少。

[単位:百万円]	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前年同四半期 増減
税金等調整前四半期純利益	388	789	401
減価償却費	829	897	67
引当金の増減額(▲は減少)	32	21	▲10
退職給付に係る負債の増減額(▲は減少)	52	92	40
売上債権の増減額(▲は増加)	▲777	222	999
棚卸資産の増減額(▲は増加)	▲371	▲2,493	▲2,122
仕入債務の増減額(▲は減少)	1,767	461	▲1,306
固定資産売却損益(▲は益)	▲3	▲3	0
法人税等の支払額	▲117	▲601	▲484
その他	172	▲20	▲193
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,973	▲633	▲2,606

[単位:百万円]	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	対前年同四半期 増減
有形・無形固定資産の取得による支出	▲1,405	▲3,648	▲2,243
その他	6	13	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,399	▲3,635	▲2,236
フリーキャッシュ・フロー	574	▲4,269	▲4,843
借入金の純増減額	▲1,312	748	2,060
その他	▲79	▲41	38
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲1,391	706	2,098
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	209	205
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	▲813	▲3,353	▲2,539
現金及び現金同等物の期首残高	8,703	10,065	1,362
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,889	6,712	▲1,176

2

2023年3月期

業績見通し

2.2023年3月期 業績見通し

- ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰や中国ゼロコロナ政策によるサプライチェーンの混乱、金融為替市場における円安の進行などの阻害要因により、先行き不透明な状況の継続が予想される。
- 主要用途の自動車関連で自動車生産台数の回復遅れが懸念。当社工場の稼働率・生産性が悪化する見通し。
- 原材料、副資材、エネルギー等の価格高騰により、原価率の上昇が避けられない見通し。
- 前期は特別利益に2,448百万円の保険金を計上。
- 販価は上昇するが、販売数量及び利益率の低下が予想され、前期比増収・減益の見通し。

[単位:百万円]	2022年3月期実績		2023年3月期見通し		対前年同期増減	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
売上高	23,798	49,117	25,894	55,000	2,095	5,882
営業利益	464	1,437	852	1,300	387	▲137
経常利益	414	1,337	817	1,300	403	▲37
親会社株主に帰属する 当期純利益	107	2,517	553	700	446	▲1,817
ROS(売上高経常利益率)	1.7%	2.7%	3.2%	2.4%	1.4%	▲0.3%

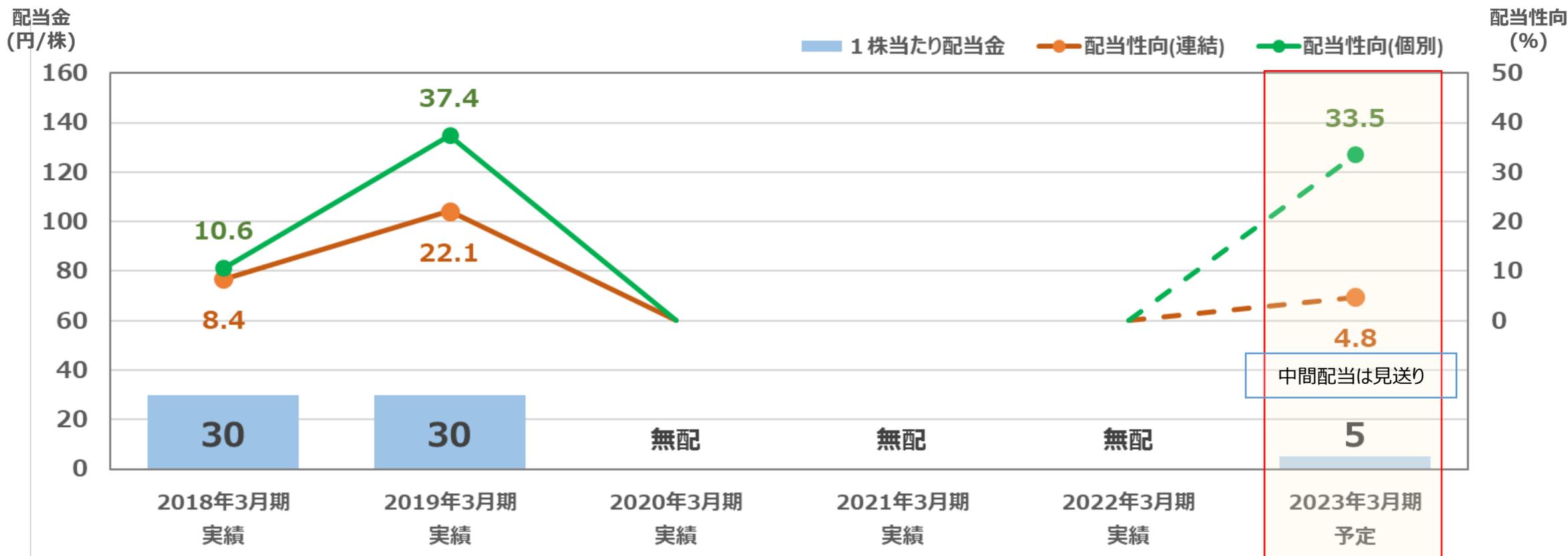
3

2023年3月期

配当金について

3.2023年3月期 配当金について

- 当社板橋工場第三圧延工場の復旧により生産体制が正常化し、みがき帯鋼事業の今後の利益回復が見込めることを踏まえ、当期末からの復配を予定しております。
- 配当金額は、株主皆様への安定的かつ継続的な配当を念頭に、1株当たり5円とする予定です。
[配当性向（予定）：〈連結〉4.8%、〈個別〉33.5%]



4 参考データ

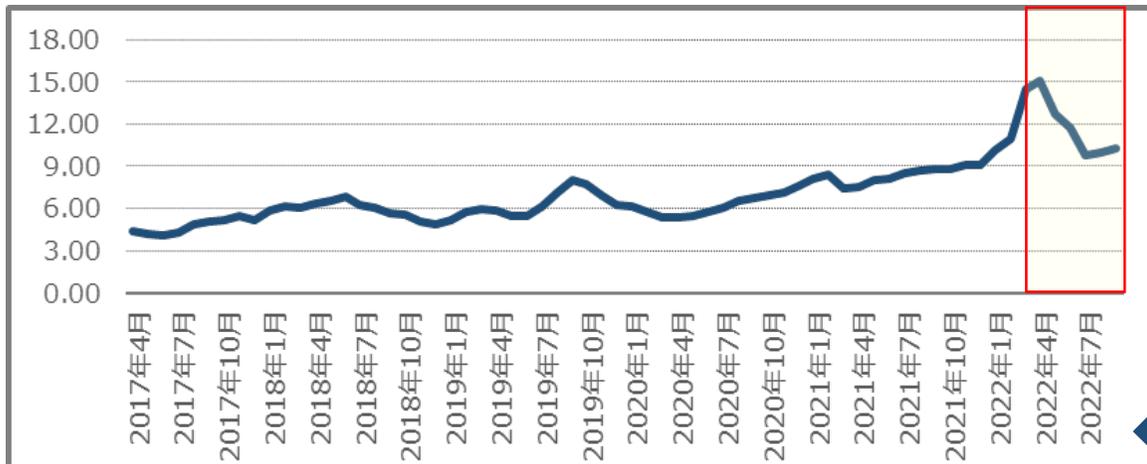
4-1. 連結ベース 財務関連データ

[単位:百万円]		2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期 ※	2023年3月期 第2四半期	2023年3月期 見通し	2027年3月期 経営計画	2030年3月期 経営計画
売上高	みがき帯鋼事業	38,814	39,172	35,261	31,571	38,578	20,628			
	加工品事業	9,573	10,119	9,920	8,535	10,538	5,265			
	計	48,388	49,291	45,181	40,106	49,117	25,894	55,000	56,000	65,000
営業利益	みがき帯鋼事業	3,591	2,653	996	▲1,618	1,403	851			
	営業利益率	9.3%	6.8%	2.8%	▲5.1%	3.6%	4.1%			
	加工品事業	853	1,020	788	402	1,104	568			
	営業利益率	8.9%	10.1%	7.9%	4.7%	10.5%	10.8%			
	調整額	▲1,056	▲1,093	▲1,155	▲1,169	▲1,070	▲567			
	計	3,388	2,580	629	▲2,386	1,437	852	1,300		
	営業利益率	7.0%	5.2%	1.4%	▲6.0%	2.9%	3.3%	2.4%		
経常利益		3,386	2,685	625	▲2,454	1,337	817	1,300	2,800	5,000
親会社株主に帰属する当期純利益		2,389	908	▲197	▲277	2,517	553	700	1,800	4,000
包括利益		(2,994)	(1,017)	(▲510)	(▲27)	(2,818)	(760)			
ROS(売上高経常利益率)		7.0%	5.4%	1.4%	▲6.1%	1.7%	3.2%		5.0%	7.7%
1株当たり当期純利益		356.95円	135.75円	▲29.48円	▲41.41円	376.10円	82.70円		260円程度	600円程度
ROE(自己資本利益率)		12.5%	4.4%	▲0.9%	▲1.4%	11.5%	2.3%			10%以上
1株当たり純資産		3,046.93円	3,168.86円	3,062.66円	3,058.54円	3,482.66円	3,596.34円		3,800円程度	5,000円程度
自己資本比率		32.1%	34.3%	33.2%	31.9%	32.3%	33.9%			
D/Eレシオ		0.96倍	0.91倍	0.99倍	1.11倍	0.96倍	0.96倍			
有利子負債		19,531	19,277	20,217	22,686	22,442	23,215			
1株当たり年間配当金		30円/株	30円/株	無配	無配	無配	中間無配	5円/株	55円/株	130円/株
配当性向		8.4%	22.1%	-	-	-	-	4.8%	20%程度	20%程度

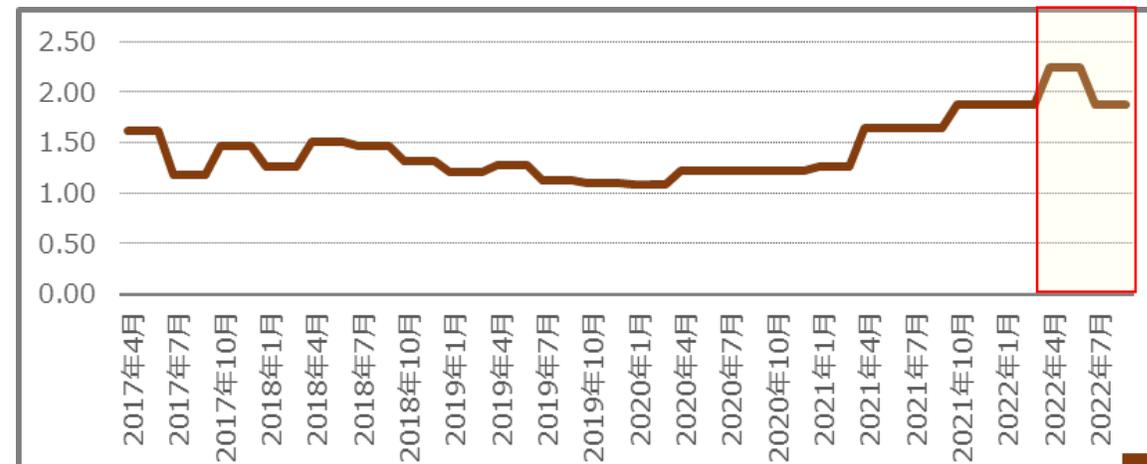
※ 2022年3月期より収益認識基準適用

4-2.LME-ニッケル価格、フェロクロム価格、為替レートデータ

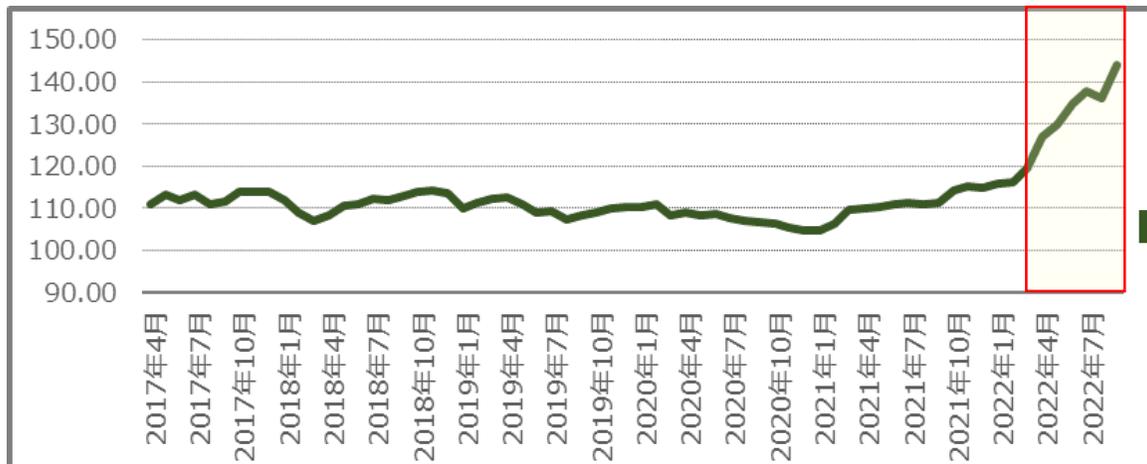
LME-ニッケル価格 [単位:US\$/LB]



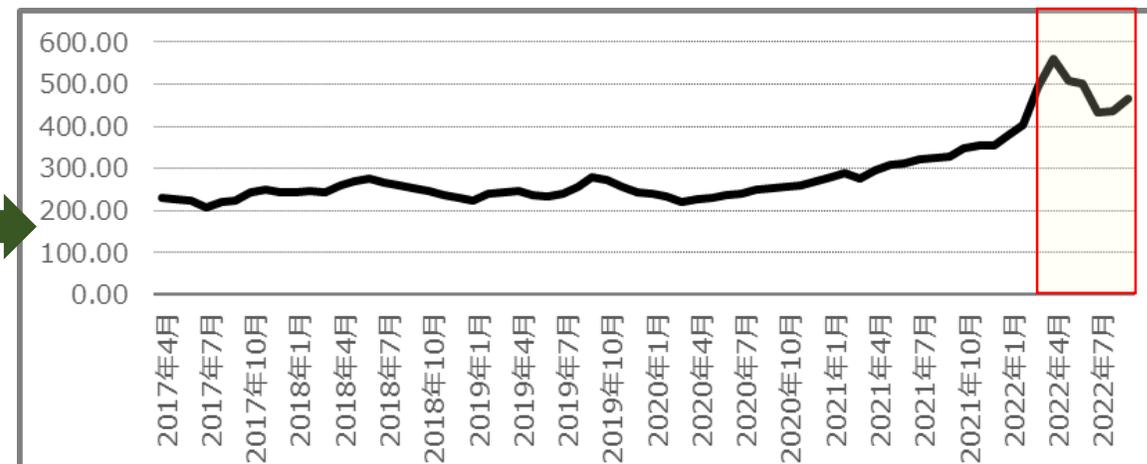
フェロクロム価格 [単位:US\$/LB]



USドル為替レート [単位:円/US\$]



ステンレス鋼 SUS304換算アロイコスト影響 [単位:千円/ト]





日本金属株式会社

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は資料作成時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。